

会 議 録

1 会議名

平成26年度第1回保倉区地域協議会

2 議題

【報告事項】

新クリーンセンターの整備について（公開）

【協議事項】

平成26年度地域活動支援事業について（公開）

3 開催日時

平成26年4月17日（木）午後6時00分から午後7時05分

4 開催場所

公民館保倉分館

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員： 伊藤義雄、梅澤一了、大堀幸子、小出一雄、近藤正信、武田宗三
早津輝雄、宮川和市、吉田一枝、渡邊良禎（欠席1名）
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：関川センター長、滝澤係長、星野主任
生活環境課：川上副課長、久野係長

8 発言の内容

【星野主任】

只今から平成26年度第1回保倉区地域協議会を開会します。本日の出席人員は10名です。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告します。はじめに宮川会長から御挨拶をいただきたいと思います。よろしく申し上げます。

【宮川会長】

皆さん、御苦勞様です。年度が変わりまして初めての協議会です。忙しい時期、お集まりいただきありがとうございます。

本日は最初に新クリーンセンターの件について生活環境課の副課長がおみえです。その後の進展状況等についての説明で、今までの部分は皆さん分かっておられるので、その先の部分をポイントだけ説明いただきたいと思います。よろしくお願いします。

【星野主任】

ありがとうございました。

それでは同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることとなります。宮川会長お願いします。

【宮川会長】

それでは会議を始めます。まず、本日の会議録の確認ですが、近藤委員、武田委員にお願いします。

議題の報告事項「新クリーンセンターの整備について」ということで担当の方をお願いします。

【生活環境課 川上副課長】

皆さん、お疲れ様でございます。生活環境課の川上でございます。よろしくお願いします。

【生活環境課 久野係長】

生活環境課の久野と申します。よろしくお願いします。

【生活環境課 川上副課長】

では、新クリーンセンターの整備について説明させていただきたいと思います。

— 資料No.1 「上越市廃棄物処理施設整備及び運営事業の事業者の選定に関する客観的な評価の結果について」

説明資料「新クリーンセンターの整備について」

回覧「平成25年度ダイオキシン類測定結果について（お知らせ）」

に基づき説明 —

以上、資料に基づき説明させていただきました。

もう1件、かねてから御要望をいただいております、上越マテリアルのところの下名柄地内の交差点の信号機の要望ですが、これにつきまして今年の会議の中で、「アセスメ

ントをしているのに、あの交差点で交通量調査をしないのは何故だ」ということでした。これに基づきまして同じコンサルタントで交差点の交通量調査を今年度、実施する予定です。「もっと早くすれば」という意見もあったのですが、コンサルタント側の見解は気候の悪い時期は交通量も少ないだろうということで、今春を待っていたところです。5月中旬から7月中旬にかけて、平日に1日、休日に1日実施するという形で予定を組んでおります。わずか1日ずつではあるのですがそれぞれ、6時から22時まで16時間調査を2回するという形で準備を進めております。私からは以上です。

【宮川会長】

その件なのですが、警察に要望に行ったときに交通量のこともあるので、その辺の調査もやりましょうということをしていました。生活環境課でも調査されるでしょうが、警察は警察の立場で交通量調査をしたいと言っていたのでよろしくお願いします。

【生活環境課 川上副課長】

分かりました。協調していきたいと思います。

【宮川会長】

この説明に対して御質問があれば承ります。

【早津委員】

まず、資料No.1の4ページの審査機関の委員。どの種の委員長も中立的な立場で事案について採決する場合は委員長の票が入る。これが一般的だと思うんです。ここで申し上げたからって変更できるわけじゃないし、内規があるかどうか知りませんが、行政が3人も入って、入り過ぎだと思います。今後このようなことをする場合、規定があるかもしれませんが、委員長を除くと5割が行政から出ていますよね。これは私なりの言い方ですが、市民環境部長が1人入っていればいいので、半分行政がいると思いきったことがなかなか言えない。言える人達なのかもしれませんが、一般論で言うとなかなか言いにくい、それよりも税金だとか、事業者だとかに関係ない人達を多くして、行政はゼロというわけにはいかないけど、1人入っていれば十分。それから山岸副市長がお辞めになったのにこの委員は今後とも同じなのかどうか。副市長という肩書で入っているだけで今後違う人が入るか。それをお聞きしたい。それから今、会長がおっしゃいましたが、信号機の設置について、地元としては工事に何とか間に合わせてほしいという希望がある。それで、警察の皆さんも県も同じ考えだと思うのですが、交通量を調べて多

かったから早めに設置しましょう。少なかったからしばらく様子を見ていいのではないかと、これは必ずしも正しいとは言えないです。下名柄町内会長さんの説明だと死亡事故になってもいいくらいな事故が起きた。車がひっくり返って。ですから常に危険が伴う現状なんです。そういうことも加味しながら交通量だけで判断しないように。まず、当該市である皆さんから。信号ができて歩道ができないと意味がない。その逆も意味がない。歩道については一気に完成するというは無理だと思う。仮に20m、30mでも歩道をやりましょうということで、これは私見が伴う。そういうところも並行して早めに頼む。昨年度、宮川会長が特に熱心に取り組みましたので、県と警察に行ってよく分かりました。それは大変ありがたいし責任もってやっていたらというものが分かりました。ですが、交通量だけで決めないよということの要望を再度お願いしたい。それからいろいろ聞いてみると色んなところで信号機を設置していますが、使えるんだが道路が広がった、歩道が広がったために撤去して、信号機はいろいろ種類がある。平均すると500万円位かかる。1,000万円というのもある。あそこでどの位かかるっていうのは分かりませんが、あるところで撤去して新しいのを付ければ、元の信号機は処分するしかないと思うのですが、そういうものがあって使えるなら中古でいいからここは急ぎたいという注文も皆さんから警察にお願いしたらと思います。最初の質問と併せて。

【宮川会長】

たまたま、今までの警察署長が市に入られて、我々が陳情に行ったときは現職の署長だったんです。交通課長を介しているのですが、最高責任者は今の市に入られた警察署のOBなので、その辺も今日行ったらまた言われたということで改めて話をしておいていただきたいと思います。我々も引き続き陳情致します。よろしく申し上げます。

他いいですか。

【生活環境課 川上副課長】

審査機関の委員の構成ということでお尋ねがありました。この審査機関の委員として名前が載っているわけですが、審査にあたる前に上越市の新クリーンセンター建設委員会というものを設けております。この建設委員会の委員がそのまま審査機関の委員になっております。この建設委員会の委員からスライドした関係で市の職員が3人も入って、早津委員がおっしゃるように多すぎるという御意見ではありますが、この委員がスライ

ドしたという経緯がありましてそういう形になったということです。この建設委員を選ぶときも早津委員がおっしゃったように当然過半数を超えてはいけませんので4対3で。委員長は互選で選んだという経緯があります。あと、山岸副市長が今回、退任したのと新潟大学経済学部教授の山口先生も御異動になったので2人を除いた5人体制で平成26年度は行うという予定にしております。ですが、やはり委員の数で市の職員が多いのではないかとはおもっておりますが、やはり続投をお願いしたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。後半の要望につきましては、地元の皆様と歩調を合わせまして進めていきたいと思ひます。

【宮川会長】

よろしくお願ひしたいと思ひます。他いいですか。

それでは、御説明いただきましたので今日はありがとうございました。

— 生活環境課退席 —

【宮川会長】

それでは協議事項に入らせていただきます。平成26年度地域活動支援事業について事務局から説明お願ひします。

【星野主任】

— 資料No.2「平成26年度 地域活動支援事業 保倉区の採択方針等について」に基づき説明 —

次回の協議会にて、地域活動支援事業の採択審議をお願いしたいと思ひています。5月9日の提案の締切日以降、事務局で提案書の点検をさせていただき、5月19日～23日の週もしくは、26日～30日の週に、次回の協議会を開催させていただきたいと思ひます。本日は、日程の協議をお願ひします。

【宮川会長】

9日の締切後の19日の週、それから26日の週ということですね。

皆さん、去年行った中で継続でやらなければいけない事業もあるわけですが、その辺も含めて、新しくこれをしたいのだけどという相談を受けているものありますか。特にないですか。

(聞いていませんの声あり)

時期的に期間が少ないので、追加募集がないとはいっていないので、追加募集もあり

得るので、できるだけそういう声があったら拾いあげて申請ができるような形にしていた
ただきたいと思っております。

【小出副会長】

上名柄で、役員会を開いたときに早津委員のところでは実施されたポイ捨ての看板ですが、
実は下名柄から池田屋の前の通学路になっているところですが、私らのクリーン清掃は春、夏、秋と3回やっているんですけども、あそこで車を止めて弁当を食べる人がいるようで、その弁当を食べた空き箱を田んぼの脇に捨てるんです。そうすると捨てられたビニールや何かが田んぼに入ってしまう。下名柄とも共同で話さなくてはならないのですが、それよりもあそこへ付けるとしても1つか2つなので、できたら下吉野で作ったような看板を町内会長会議か振興協議会かで少し多めに作って保管をしていただいて、各町内でそういうところが出てきたらその看板を使うということができないかどうかということで相談を受けました。以上です。

【宮川会長】

保倉地区のことをいろいろ考えると下百々の藪の両端、二貫寺の森、あそこは誰が見ても不法投棄がいっぱいあるし、看板を建てたい場所だと思っています。あと、下吉野がつけていただいて効果がどの程度なのか分かりませんが、立てないよりはずっといいと思いますので保倉地区も今言われるように皆さんが点検した中であそこに立ったらどうだということも含めて、提案いただければと思います。

あと皆さんのほうでなければこの辺で終わりにしたいと思いますが。

【星野主任】

日程を決めていただきたいと思います。

【宮川会長】

では、次回の日程を決めたいと思います。追加募集があった場合の締切は最終的にいつ頃までいいのですか。

【滝澤係長】

皆様に地域協議会だよりで追加募集のお願いをすることになりますので、早くて7月以降の募集になると思います。6月15日号の地域協議会だよりで間に合えば7月1日からでもいいですが、お手元に地域協議会だよりが着くまでには1週間程みなくてはいけないので、7月1日号に地域協議会だよりを出したとすれば7月15日からの募集と

いうことになります。どうしても7月に入ってしまう。

【宮川会長】

それを聞いただけでも余裕はありそうだからいいと思います。

それでは、審査をする日を今日決めましょう。はっきり決まらなければこの辺という
ような形で決めればと思っております。

(日程について調整)

では、5月27日火曜日、午後6時からでお願いします。あとは何かありますか。

【星野主任】

特にありません。

【宮川会長】

それでは、閉めていいですか。小出副会長お願いします。

【小出副会長】

委員の皆さんからも地域活動支援事業について、地域の団体等にそれぞれ働きかけを
行っていただきたいと思います。それでは、以上で終わりにします。ありがとうございました。

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。